

discover a whole new world

vol.1

枚方市立中宮中学校英語科
06 June 2018

進級・入学おめでとう。

中宮中学校には、3年生に立山先生、2年生に永田先生・住友先生、1年生に濱中先生・高木先生という6名の英語科教員がいます。今年度もアンディー先生がいてくださいます。

英語科の取り組みとしては、授業だけでなく、英検、階段への英語の掲示、英語科通信などを考えています。

英検(2018年度第1回)申込開始

試験日時：平成30年6月2日(土)9:00開始(試験級によって異なります)

申込〆切：平成30年4月27日(金)17:00

申込方法：本日配布の受験案内の下についている学校・団体内専用申込用紙に必要事項を記入の上、きりとって、検定料を添えて提出してください。

検定料は、受験案内裏面の左下の準会場の費用になります。

なお、10人に満たない場合は、中宮中学校会場での試験は行えませんので、27日中に返金します(本会場申込を英検 web サイトで行ってください)。

各種検定試験について

さて、今回は、昨年もお話した内容ですが、英語の資格試験についてお話をおきましよう。まずは、高校入試に必要なものから説明しておきます。

昨年度の3年生から「大阪府立高等学校の英語学力検査問題改革について(http://www.pref.osaka.lg.jp/kotogakko/gakuji-g3/eng_sam.html)というページを見たのですが、これって、英検準1級とれば、英語の試験は100点になるってことですか？」という質問を受けました。答えとしては、ほぼYes!です。昨年度の入試要項では、特別選抜の発展問題を除き、全ての英語のテストで対象になっています。例えば、一般選抜の英語のテストでは、英検準1級保持者なら90点満点になります。以下がその一覧表です。

テスト名⇒	TOEFL iBT	IELTS	英検	読み替え得点率
※大阪府立高校入学者選抜 教科「英語」	60 点	6	準 1 級	100%
	50 点	5.5	(対応無し)	90%
	40 点	5	2 級	80%

いくつかテストの名前が載っていますが、聞きなれないものもありますね。それでは、日本国内で現在行われている英語系のテストについて、紹介しておきます。

①英検(正式名称は実用英語技能検定)

英検は英語力の習得のみならず、入試における学科試験免除、入学金・授業料免除や英語科目の単位認定など、学校によってさまざまな優遇措置を受けられるメリットがあります。また、英検協会によると、現在、北米を含む約 400 大学・カレッジが留学時の語学力証明として英検を認定しています。更に、オーストラリアでは 5 州の州立高校全校が認定しており、留学時の語学証明に使えるようです。英検は、学習レベルに応じて 7 つの級を設定しています。英語の基礎を身につけ、一歩ずつ確実にステップアップできる 5 級・4 級・3 級(中学校卒業程度)。使える英語の幅を広げ、世界へ飛躍する力を養う準 2 級・2 級(高等学校卒業程度)。そして、英語使用者として国内外で高く評価される準 1 級・1 級です。自分の英語レベルに応じて、どの級からでもスタートすることができます。英検にチャレンジすることで、自分の英語力が把握できます。ひとつ上の級を目指して学習することが、社会で通用する英語を身につける近道になります。

②TOEFL® テスト (正式名称は Test of English as a Foreign Language)

英語を母語としない人々の英語コミュニケーション能力を測るテストとして、米国非営利教育団体である Educational Testing Service(ETS)により開発されました。大学のキャンパスや教室といった実生活でのコミュニケーションに必要な、「読む」「聞く」「話す」「書く」の 4 つの技能を総合的に測定します。TOEFL テストは世界中の英語検定テストの中で、最も幅広い国々で受け入れられているテストです。

アメリカ、イギリス、オーストラリア、ニュージーランド、カナダのほぼ全ての大学をはじめとした、130 カ国 9,000 以上の機関が、TOEFL テストスコアを英語能力の証明、入学や推薦入学、奨学金、卒業の基準として利用しています。日本では大学や高校での学内単位認定や、入試優遇、海外派遣選考の目安として

利用されています。

TOEFL テストには、TOEFL® PBT テスト (Paper-based Test ペーパー版 TOEFL テスト)と TOEFL iBT®テスト (Internet-based Test インターネット版 TOEFL テスト)があります。現在、日本では TOEFL iBT テストが実施されており、TOEFL PBT テストは 2007 年 11 月以降実施されていません。

③IELTS：アイエルツ(正式名称は International English Language Testing System)
海外留学や研修のために英語力を証明する必要がある方、およびイギリス、オーストラリア、カナダなどへの海外移住申請に最適なテストです。イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランドのほぼ全ての高等教育機関で認められており、アメリカでも TOEFL に代わる試験として入学審査の際に採用する教育機関が 3,000 を超え、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界中で受験者が増え続けています。

④TOEIC(正式名称は Test of English for International Communication)
英語を母語としない者を対象とした、英語によるコミュニケーション能力を判定するための試験です。

⑤国連英検(国際連合公用語英語検定試験, United Nations Associations Test of English)
国際連合の公用語には英語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、アラビア語があるがその中の英語の能力を問う試験です。

特 A 級から E 級までの 6 段階があります。礼儀正しさ、社会常識、世界で起きていることへの関心、更に自分のもつ英語力をどのような分野で生かすのかといった将来への希望など、幅広い話題に対する的確な対応が求められます。また、試験内容に時事問題が含まれているのが大きな特徴です。

ちなみに、②～④の試験には、合否判定はなく、受験時におけるスコアを認定する制度を採用しています。つまり実力測定試験であり、資格や免許ではありません。受験後には TOEIC では、「Official Score Certificate」(公式認定証)が発行されます。

たくさん紹介をしましたが、中宮中学校では英検を行っています。ぜひ、自分の力を試してみてください。受験級などの質問がある場合は、英語科の先生まで尋ねてください。

最後になりましたが、国の外国語教育の方針をお知らせします。

大学入試において、2020年度(今の中学3年生)から、センター試験が廃止さ

れ、それに代わる試験の英語に関しては、「英語力の評価及び入学者選抜における4技能のコミュニケーション能力を評価する」といわれています。

実際に、文部科学省は、資格・検定試験等の成績の活用ということで、以下のよう

(1) 入学志願者の能力・適性や学習の成果、活動歴等を多角的かつ客観的に評価する観点から、例えば、以下のとおり、学部等の特性及び必要に応じ信頼性の高い資格・検定試験等の活用を図ることが望ましい。

① 入学志願者の外国語におけるコミュニケーション能力を適切に評価する観点から、「英語力評価及び入学者選抜における資格・検定試験の活用促進について」（平成27年3月31日付け26文科初第1495号文部科学省初等中等教育局長・文部科学省高等教育局長通知）を踏まえ、実用英語技能検定（英検）やTOEFL等、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を測ることのできる資格・検定試験等の結果を活用する。

なんか、試験、試験ってつまらない話をしましたが、英語を使えるようになって、外国に行って、いろんな人の生活や文化を感じたり、きれいな遺跡や名所を見たりしませんか？

完璧な英語を話す必要はありません。コミュニケーションがとれればいいんです。一緒に勉強していきましょう。